



足立

区議会だより

発行/東京都足立区議会 ☎(3882) 1111 No.131

第 1 回
臨時会

RECYCLE PAPER
— 森林資源を大切に —

新しい議会構成決まる

議長に

鹿浜 清

清議員

副議長に

忍足 和雄議員

が当選就任

就任あいさつ



議長
鹿浜 清



副議長
忍足 和雄

私達は、5月26日の臨時議会において、全議員の推挙により議長並びに副議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄に感謝するとともに、その職責の重大さに身の引き締る思いがいたしております。

本年は、昭和7年10月に足立区が誕生してから、60周年の記念すべき年であります。

この区制60周年を記念して、区内各地域でいろいろなイベントが企画されております。

また、当区では、2010年70万都市「あだち」の創造をめざして、基本構想の改訂を行ないました。本格的な高齢社会に移行しつつある今日、

急激な社会情勢の変化の中で、足立区も大きな転換期を迎えております。これまで推進してきた生活の基盤整備の成果を踏まえ、これをさらに充実

させるとともに、21世紀初頭に向けて新しい課題に取り組む必要があります。そこで、公共施設の整備や鉄道新線の建設など大型事業を進める一方で、高齢化対策、ごみリサイクル対策、住宅・駐車場対策などの当面の行政課題にも対処しなければなりません。

議会といたしまして、これらの施策を一つ一つ実現させ、住んで良かったと思われような「ときめき ゆとり 水辺のまち 足立」の実現をめざして、全力を挙げて努めてまいります。

微力ではございますが、区政進展と活力に満ちた議会運営をめざし、与えられた職責を一生懸命果たしてまいりたいと考えています。皆様方の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

会議のあらまし

議長・副議長決まる

足立区議会は、平成4年第1回臨時会を5月26日（会期1日）に開きました。

この臨時会で、大神田賢次議長、西口喜代志副議長から辞職願が提出されました。議会はこれを許可し、即日後任の正・副議長の選挙を行いました。

選挙の結果、いずれも満票により、議長に鹿浜清議員、副議長に忍足雄議員が当選就任いたしました。

監査委員の選任に同意

議員選出監査委員の井上市三郎議員、浜崎健一議員の監査委員退職に伴い、後任監査委員として藤本二幸議員、瀬田富男議員の選任同意が区長から求められました。議会は、これに同意しました。

農業委員会委員を推せん

議会推せん農業委員の須賀寿雄議員、田中章雄議員の解任請求を決定し、新たに安達正興議員、川下政信議員を推せんしました。

委員会の新委員決まる

足立区議会委員会名簿

(平成4年5月26日現在)

委員会名		委員氏名 (◎委員長 ○副委員長)					
常任委員会	総務委員会 (定数11名)	◎浅田 良作 石川 純 白川 由人	○上田 二郎 安達 正興 野中 栄治	○中川 外行 平沢 太郎 針谷 幹夫	鈴木 進 今井 重利		
	区民委員会 (定数9名)	◎藤崎 貞雄 鹿浜 清 額賀 和子	○渡辺 修次 須賀 寿雄	○瀬沼 剛 瀬田 富男	藤本 二幸 山本 明儀		
	厚生委員会 (定数9名)	◎鈴木秀三郎 忍足 和雄 藤沼 壮次	○斉藤 八郎 長塩 英治	○馬場繁太郎 浜崎 健一	白石 正輝 大島 芳江		
	建設委員会 (定数9名)	◎小久保雅捷 河合 平内 前野 和男	○吉川 一 西口喜代志	○大森 健司 秋山 秀俊	杉山 秀雄 川下 政信		
	都市環境委員会 (定数9名)	◎巻田 清治 伊藤 和彦 高島 直樹	○宮原 進 芦川 武雄	○石鍋 達夫 瀬川 三則	大神田賢次 逸見 英幸		
	文教委員会 (定数9名)	◎佐藤 正弘 中島 勇 飯田 豊彦	○小野 実 谷中 慶子	○友利 春久 橋本ミチ子	井上市三郎 田中 章雄		
議会運営委員会 (定数14名)		◎大神田賢次 鈴木 進 渡辺 修次 高島 直樹	○白川 由人 浅田 良作 白石 正輝 針谷 幹夫	○野中 栄治 平沢 太郎 友利 春久	井上市三郎 山本 明儀 逸見 英幸		
特別委員会	交通機関誘致 対策特別委員会 (定数14名)	◎平沢 太郎 安達 正興 橋本ミチ子 藤沼 壮次	○川下 政信 須賀 寿雄 馬場繁太郎 前野 和男	○針谷 幹夫 中川 外行 飯田 豊彦	石川 純 谷中 慶子 秋山 秀俊		

議会は、委員の任期1年が満了する6つの常任委員会及び議会運営委員会、さらに特別委員会の新委員を、議長の指名により決定し、さらに各委員会において、正・副委員長の互選が行われました。

特別委員会の報告

今臨時会で、交通機関誘致対

策特別委員会が中間報告を行いました。(報告の要旨を2頁に掲載)

土曜日を区の休日とする条例改正案等区長提出3議案を可決

今臨時会に、土曜日を区の休日とする条例改正案、並びに土曜日を勤務を要しない日とする条例改正案が提出されました。また、助産費の支給額を引き上げる国民健康保険条例の改正案も提出され、議会はいずれも全会一致で可決しました。

舎人新線、常磐新線、地下鉄八号線の早期実現、区内バス路線網の整備促進を

交通機関誘致対策特別委員会

本特別委員会は、都市基盤整備上不可欠な交通網の整備及び誘致促進を図るため、平成 3 年 5 月 24 日の第 1 回臨時会で設置され、以来 10 回にわたり調査研究を進めてまいりました。

鉄道については、昭和 60 年 7 月に出された運輸政策審議会答申に基づき、舎人新線及び常磐新線を重点に、その早期実現に向けて調査研究に努めるとともに、地下鉄 8 号線建設促進に関しても関係各機関へ積極的な働きかけを行い、バス路線については陳情の審査を中心に行ってきたところです。

以下、その概要を報告します。

舎人新線

平成 3 年 3 月に日暮里・舎人線計画委員会の答申が出され、その答申の内容について検討を重ねました。その中で、今後の課題として積み残しされた導入システム、経営主体、車両基地等幾つかの問題については、それを解決し事業の進捗を早める方法を検討してきました。

その参考に資するため、平成 3 年 11 月 22 日「千葉都市モノレール」の試乗を含む現地視察を行ったところです。

また、足立・荒川両区議会の交通関係の特別委員で構成される「日暮里・舎人線建設促進協議会」は、2 回にわたり東京都への要請活動を行い、新線の事

業促進に関する要望書及び事業化に際しての要望書を、それぞれ都知事に提出しました。

平成 4 年 4 月 10 日には、首都圏新都市鉄道(株)の西野保行氏を招いて講演会を開催し、更に同年 4 月 22 日、千葉県佐倉市の新交通システム「ユーカリが丘線」の現地視察を行うなど、早期実現に向け積極的な活動を行ってまいりました。

一方、執行機関においては、平成 4 年度中の都市計画決定を目標に、本区・荒川区・東京都

特別委員会の報告(要旨)

の三者が共同調査を実施し、都市計画の素案作りに総力を挙げて取り組んでおります。

常磐新線

事業の進展状況を把握すると共に、北千住駅への乗り入れの問題、六町地区のまちづくりなど、さまざまな観点から調査研究を行ってまいりました。

平成 3 年 9 月には、東京都の「首都圏北東部地域における宅地開発及び特定鉄道(常磐新線)の整備の一体的推進に関する基本計画」がまとまり、本区に意見照会がされました。そこで、この基本計画の内容について詳細に検討したところ、六町地区

が重点地域に指定され、さらに本区の要望していた区内 3 駅の設置が認められており、了承されました。その後、直ちに関係都県知事が運輸・建設・自治の各大臣に基本計画の申請を行ったところ承認され、第三セクターである首都圏新都市鉄道(株)は第一種鉄道事業免許を取得し、今後は都市計画決定、工事施工認可等の事務手続きが終了次第、工事着手するというところで、平成 12 年の開業に向かって大きく前進しました。

地下鉄八号線

地下鉄建設促進五区協議会の活動が中心となり、大蔵・運輸各大臣及び地元選出の衆議院議員へ建設に関する要望書を提出しました。さらに、帝都高速度交通営団に対しても建設促進の要請行動をするなどして、関係各機関に積極的な働きかけを行ってきたところです。

バス路線

陳情の審査を中心に、本区の交通過疎地域解消のため、バス路線網の整備に関する検討を重ねてきましたが、執行機関においても補助 113 号線沿線を含む区内 5 ルートについて実態調査を行いました。

今後の対応

新たな鉄道等の誘致というこ

とで、幾つかの路線について意見が出され検討を続けてきましたが、誘致を効果的にするためには、基本構想等を踏まえ全区的見地に立って、全ての路線について細部にわたる調査を行ううえで重点路線を決定し、超党派による誘致活動を行うということなどで一致をみたところです。

交通網の整備は、区民の利便性の確保、都市基盤整備上不可欠であり、さまざまな問題の解決に向けて、住民・議会及び区の三者が一体となって、より一層の努力を重ねることが重要です。議会が先導するためには、本委員会は今後も両新線及び地下鉄八号線の早期実現、区内バス路線網の整備促進を重点に、引き続き調査研究を続けていく必要があります。

可決した議案

条例の改正

東京都足立区の休日定める条例の一部を改正する条例
土曜日を区の休日とするもの。
なお、この条例の施行は平成 4 年 7 月 1 日からです。

東京都足立区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
土曜日を勤務を要しない日とするに伴い規定を整備するもの。

東京都足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例
国民健康保険事業の充実を図るため、助産費の支給額を引き上げるもの。
(改正前 13 万円→改正後 24 万円)

議会短信

今回、自由民主党足立区議団、日本社会党足立区議団で幹事長等の交代がありましたので、お知らせいたします。

各党・各会派の名称、幹事長等の氏名及び所属議員数は次のとおりです。

自由民主党足立区議団(27 名)
幹事長 鈴木 進
副幹事長 石川 純
同 高島 直樹

足立区議会公明党(14 名)
幹事長 白川 由人
副幹事長 友利 春久
同 山本 明儀

日本共産党足立区議団(10 名)
団長 小野 実
幹事長 渡辺 修次
副幹事長 針谷 幹夫

編集後記

今年度から、第 1 回・第 3 回定例会号及び新年号をカラー化しました。また、第 2 回・第 4 回定例会号はタブロイド版とし、8 頁に増頁しました。

これからも、区民の皆さんが読みやすく、親しまれる紙面づくりに努めてまいります。

■ 今臨時会では、正・副議長の改選をはじめ、各委員会委員等の議会構成がかわりました。また、各党・会派の役員にも一部変更があり、これに伴って、区議会だより編集委員会も新たになりました。

これまでお寄せいただいたご支援に感謝申し上げますとともに、引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

前編集委員

(議 長)	大神田賢次
(副 議 長)	西口喜代志
(議運委員長)	長塩 英治
(議運委員長)	友利 春久
浅田 良作	渡辺 修次
馬場繁太郎	瀬川 三則
瀬沼 剛	逸見 英幸
白川 由人	
新編集委員	
(議 長)	鹿浜 清
(副 議 長)	忍足 和雄
(議運委員長)	大神田賢次
鈴木 進	友利 春久
石川 純	渡辺 修次
高島 直樹	野中 栄治
白川 由人	逸見 英幸

本会議議席図

第 2 回定例会から議席の一部が次のようになります。

